



りす組だより

令和7年11月27日

～子ども会 特集号～



りす組の子どもたちは、これまでたくさんの動物になって遊んできました。時にはカブトムシに、トカゲ、イルカ、ブリ等、今まで見たり知ったりしたものになる楽しさを感じてきました。また、「おおきなかぶ」や「でんしゃにのって」「ありがとまと」等、お話の世界を楽しみながら表現をしてきました。

子ども会当日は、子どもたちが自分の好きな動物になって動いたり、学級のみんなと一緒に表現することを楽しんだりしている様子を保護者の方々に見ていただきたいと思います。

これまでの取り組みの様子♪



これまで遊びの中で、巧技台やウェーブバランス、はしご等を使い、自分の好きな動物になり、探検ごっこやジャングルごっこ等をする姿がありました。また、「お風呂ごっこ」や「銭湯・サウナごっこ」等では、シャワーや、熱さが調整できるボタン等を作り、自分たちが身近に経験したことを再現し、遊ぶことの楽しさを感じていました。また、年長さんがお芋パーティーを開いてくれたことから、自分のなりたい動物になりきって、お芋を食べる真似もしていました。

ある日、『もりのお風呂』の絵本を読んだところ、「次に出てくる動物は何だろう?」「お風呂があったかそう」等、思ったことを呟く姿が見られました。学級の子どもの様子から、りす組のみんなで「もりのお風呂」をやってみると、自分の好きな動物になって動くことや、「りんごのにおいのするお風呂もいいな」「森の中にはきのこがあってもいいかもね」等、お風呂を楽しむ姿が見られました。たくさんのアイデアがでました。みんなで遊んだ後、「またやってみたい」「明日はねこになる!」等、言葉にしている姿もありました♪

カエルになって高く跳ぶよ!



お芋、美味しい!



探検に行こう!



あらすじ ～どうぶつたちの もりのお風呂屋さん～



森の中に「大きなお風呂」がありました。森のくまさんがお風呂に入っていると、次から次へとかわいい動物たちがやってきました。動物たちは大きなお風呂で体を洗ったり湯船に浸かったりすることを楽しみます。最後は、森の動物たちが好きなフルーツジュースを飲みます♪どんなジュースかはお楽しみ♡

学級みんなで話ごっこ

「どうぶつたちの もりのおふろやさん」の表現遊びを始めると、「今日は何の動物になろうかな」と楽しみにする姿が見られました。草やお風呂が出てきたことで、よりイメージをもって動く様子がありました。曲が流れるとその動物になりきって草を食べる真似をしてみたり、水を飲む真似をしてみたり・・・一人ひとりが知っている動物になることを楽しんでいます。また、教師とのやり取りの中で同じ動物の子と一緒に簡単な言葉を使うことにも面白さを感じています。また、最後に飲むジュースは自分で好きな味を思い浮かべて作りました。最後はみんなで「お風呂に入ろう♪」の踊りをします。かわいらしい動きに注目です！

シャワーがでます！



いちご味♪



梨もいれよう！



ローラーでの絵の具遊びから・・・

初めて「ローラー」を使い、絵の具遊びをすると、子どもたちは大喜び。ローラーを走らせることで色が付くことや、回転することに面白さを感じて何度も塗ることを楽しみました。茶色の絵の具を使うと、「チョコレートみたい」「木みたいだね」と言い、緑の絵の具を使ってみると、「森の中かな」「落ち葉がたくさんだ」「オーロラかな？」等と話しており、色を見立てることに面白さを感じていたようです。子どもたちが作った作品を壁面にすると「お部屋に森ができた！」と言う子どももいました♪



チョコレートみたい！

ここも塗ろう！



コロコロ、走ってるよ！

お面作り「どんな お顔にしようかな？」

様々な動物になって遊んできた、りす組の子どもたち。中でも毎回表現遊びに出ていた動物が「ねこ」「うさぎ」「とり」でした。動物のお面の材料を提示すると「作りたい！」と言葉にしていました。同じうさぎでも目の位置や口の位置が変わることで表情に変化がでます。1つ作ってみると他の動物も作りたくなる様子がありました。一人ひとり、表情の違いがあるお面にも、ご注目ください♪



とりさんにするー！



目、瞑ってるのにしよう！



うさぎさん、かわいいな♪

『どうぶつたちの もりのおふろやさん』の表現遊びを通して、学級のみんなの中で自分の動きを出したり、「楽しかったね」「また、動物に変身したい」と言ったりして、みんなで遊ぶ楽しさやうれしさを感じてきました。

また、他学年や園長先生や主事さんにも見てもらいました。いろいろな人に見てもらうことで、今まで学級のみんなで遊んできた雰囲気とは少し違うことを感じて、見てもらううれしさを感じたり、少しドキドキして今までとは違った様子を見せる姿がありました。

明日は、お家の方々がたくさん見に来てくださることで、いつもとは異なる姿が予想されます。これまで子どもたちがなりきって動いて遊んできたことを思い浮かべながら、目の前で表現している子どもたちの様子を見守ってください。

ごっこ遊び、製作遊び、歌や踊り等・・・子どもたちが楽しんできたことが詰まった表現遊びです。ぜひ温かい笑顔と眼差し、そして応援する気持ちでご覧いただけたら幸いです。

たくさんの拍手を、どうぞよろしくお願いいたします。

